

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月30日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-1-6-2
事務事業名 行政改革推進事業				部等名	市長公室
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	政策推進課
	一般	01-020106003	細々目名		
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	6	行政改革の推進		

事業概要	(事業の内容) 行政改革の推進。平成19年度については、行政改革計画(行政経営戦略プラン)を策定し、計画の進行管理をする。 行政経営戦略プランは、平成19年度～21年度までの実施計画となる。				
実施内容	(実施内容) 計画の策定 計画の進行管理				
根拠法令等	「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定(19年度～21年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	10,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	10,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		行政改革計画(行政経営戦略プラン)	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
・行政経営戦略プラン策定 ・戦略プラン(H19年度目標計画)進行管理		指標 名称 行政経営戦略プラン・実施細項目策定数 (1) 式 H19年度数(55)+H20年度数(57)+H21年度数(55) 指標 名称 戦略プラン進行管理細項目数 (2) 式 関係課照会細項目数(20)	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
平成19年度実施予定項目を実施。		指標 名称 平成19年度実施予定細項目の実施率 (1) 式 実施数(47) / 実施予定数(55) × 100 指標 名称 (2) 式	
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 行政改革推進の基本となる「行政経営戦略プラン」を策定・実行することによって、行政改革が進み、安定・効率的な行財政経営に繋がっていく。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	21年度(最終目標)	
指標	活動指標(1)	策定数			167	0	0	
	活動指標(2)	管理数			20	57	55	
	成果指標(1)	%			85	100	100	
	成果指標(2)							
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			10	90	90
	事業費計(A)	千円			10	90	90	
	人件費	職員数	人			0.7	0.7	0.7
		人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	8,373
人件費計(B)		千円			5,861	5,861	5,861	
総事業費(A+B)	千円			5,871	5,951	5,951		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

<p>、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？                  平成19年度から開始の事業だが、平成17年度から旧本宮で「行政経営戦略プラン」・旧白沢で「行財政改革大綱」を策定し、行政改革を進めていた。平成17年度時点から比べると、指定管理者制度・アウトソーシング等について、市民の認識が深まっている。また、行政改革については、本市の将来に強い影響を及ぼすため、注目が高いと思われる。</p> <p>この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？                  「行政経営戦略プラン」は、市民が構成員の『行政改革推進委員会』で審議されている。その中で、プランを確実に実行する。財政健全化計画を重点的に取組むこと。職員の研修等人材育成に努める。等の意見をいただいている。</p>
---

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
施策「行政改革の推進」のための実施計画である。	市自体の改革改善なので、実施主体は市以外にありえない。	現在の行政改革は「行政経営戦略プラン」が基本であり、このプランを計画通り進行管理することが、行政改革に繋がる。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
未実施のプラン細項目があること、また、実施内容の充実度が低い等、成果向上の余地がある。	行政改革が停滞。安定した行財政運営が後退し、市民の不満が高まる。	類似事業が無いため。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
消耗品(紙代)程度しか予算が無く、削減余地は無い。	事業の成果優先度が高く、人件費(執行時間)の削減余地は無い。	市全体に効果が及ぶため、受益者負担の不均衡は考えられない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	平成19年度に計画策定し、行政改革内容が具体化した事は、大きな成果である。しかし、充実した改革内容達成は、困難が伴うことが予想される。																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要																					
(4) 改革改善案の概要 「行政経営戦略プラン」を着実に進めるため、定期的(3ヶ月に1回等)な進捗状況確認を行う。また、行政改革係が主体となって、関係課へ戦略プランを周知・理解を促し、相互協力できる関係を築く。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 数値目標の無い項目について、実行内容レベルをどの辺に設定するかが課題。現状に合った可能な目標値を定める必要がある。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						